

みんなの人権

みなさんも一緒に考えませんか

役場職員がゲストティーチャーとして各学校を訪問

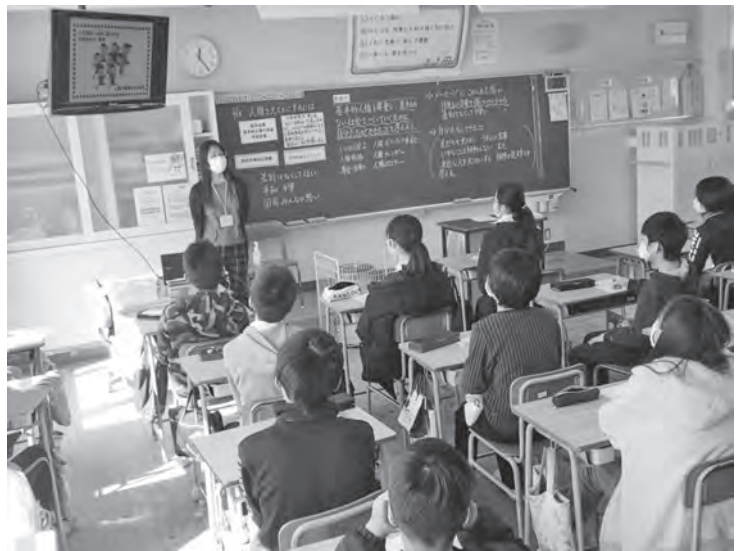
「人権が尊重されるまち」にするために自分たちにできることを一緒に考えました

町立小学校の6年生が、町で行っている人権を守るための取り組みについて学びました。6年生は、社会科「わたしたちのくらしと日本国憲法」のなかで「基本的人権の尊重」について学習しています。

2月9日から24日まで、役場職員がゲストティーチャーとして各学校を訪問し「町民のつどい」や「人権フェスティバル」「人権学習会」などの町の取り組みについて説明しました。

さらに、一人でも多くの人に人権について知ってもらい、関心をもってもらうためにさまざまな取り組みを紹介し、自分にできることをぜひ考えてほしいと子どもたちに伝えました。

話を聞いた子どもたちは、自分たちにできることを考え、たくさんの意見や感想を発表してくれました。その一部を紹介します。



▲各学校クラスごとに実施しました

子どもたちの意見や感想



世の中を動かすにはどの取り組みも必要で、誰にでも関係することだとわかりました



意識しないと課題は解決していくことができないと思った

身近な人から大切にしていくために自分から行動していきたい

大人も子どもも人権について勉強しているから社会は変わっていくのかなあと思った



町のイベントにもっと参加していきたい

人権のことについて家族とも話してみたい



問い合わせ先 役場人権推進室(総務課内) ☎963-1730(直)